

優勝 明德義塾

女子決勝は、明德義塾と明豊の顔合わせとなった。トップでカット主戦型の加藤(明德義塾)が丁寧なプレーで勝利すると、2番の三村(明德義塾)は1ゲームを落とすものの勝利する。3番の永目・二宮のダブルスも接戦になるが、落ち着いたプレーをみせ勝利。明德義塾が3回目の優勝を達成した。

「私たちはダブルスを軸に勝利するチームです。そのダブルスが不安でしたがよく頑張ってくれました。今までチームに関わってくれたすべての方に感謝したいです」と佐藤監督。準優勝は明豊。威力ある思い切った攻撃がよかった。ベスト4は、チームワークの良かった横浜隼人、安定したプレーをみせた玖珂だった。



三村優果

ミスが少なく、大崩れしないプレーをみせた。また、バック面異質攻撃をうまく使い得点を重ねていた

永目真唯(左)・二宮里奈

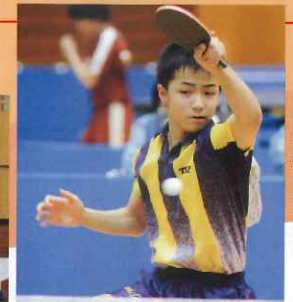
劣勢になっても、挽回勝ちするなど落ち着いたプレーをみせる。優勝に大きく貢献

第15回全国中学選抜大会が、3月28～29日まで、島根県立浜山体育館(カミアリーナ)で行われた。

各都道府県の予選優勝校のみが参加できる今大会。見応えのある試合が多かった。

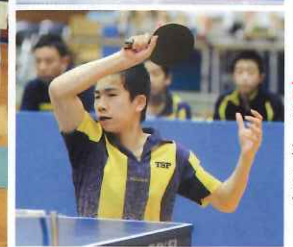
男子は、愛工大附属と青森山田が対戦。試合は2台進行で行われ、愛工大附属の1番・橋本、2番・木造が勝利し、王手をかける。ダブルスは落としたが、4番の高見(愛工大附属)がこれまで相性の悪かった沼村に勝利、この瞬間に愛工大の2年連続優勝が決まった。「苦しい試合になると思っていましたが、選手が良くやってくれたと思います。夏に向けてまた練習を頑張っていきたいです」と真田監督。準優勝は青森山田。惜しくも敗れたが、質の高いプレーをみせた。ベスト4には、チームワークの良かった浜松修学舎、元気いっばいのプレーをみせた野田学園が入った。

優勝 愛工大附属中



木造勇人

質の高い両ハンド攻撃は抜群。他を寄せ付けない活躍でエースとしての役割を果たし優勝に貢献した



高見真己

ラリー戦に強く、下がっても威力ある両ハンド攻撃をみせ、決勝では決勝点をあげた

3月28～29日
島根県立浜山体育館(カミアリーナ)

平成25年度

第15回全国中学選抜大会

準優勝 明豊



高橋花
思い切った攻撃をみせて活躍した



第3位 横浜隼人

笹尾明日香

バック面異質ラバーでチャンスを作ったり、得点を重ねる。また随所でカウンター攻撃が決まっていた



第3位 玖珂



篠田優花
ミスの少ない安定したプレーと、回転量の多いバックハンド攻撃がよかった



光根鈴香

前陣でミスの少ないプレーをみせ、エースとして活躍



第3位 浜松修学舎

渡井丈人士

軽快なフットワークと威力あるフォアハンド攻撃が信条。また気合十分のプレーもみせた



準優勝 青森山田

沼村斉弥

両ハンドドライブの回転量が多く、センス溢れるプレーをみせた



第3位 野田学園

竹崎千明

カット主戦型ながら、攻撃もうまく、エースとして活躍した



松下竜巳(右)・恒松慧
準決勝で起用されたダブルス。ラリー戦に強く、息の合ったプレーをみせた